

典礼のしおり

0 Domingo N.º 50

PANIB 発行 06・11・2022

諸聖人

今日、教会は全ての聖人の祝日を祝い、主において喜ぶよう招まねいている。聖人達に取りかこまれている神の御子、救い主、イエス・キリストをほめたたえ、多くの聖人達とともに天国の幸福にあずかることが出来るよう、その取次とりつぎを願いましょう。

入祭唱

すべての人よ、諸聖人しよせいじんの祝日を祝い、主のうちにあって喜べ。神の使いも喜び歌い、救い主イエス・キリストをほめたたえる。

栄光の賛歌

集会祈願

聖なる父よ、あなたはききよう、すべての聖人の功いさおしをたたえる喜びを与えてください。聖人たちの取り次ぎを願うわたしたちが、あがないの恵みを豊かに受けることができますように。聖霊せいれいの交まじわりの中で、あ

なたとともに世々に生き、支配しておられる御子、わたしたちの主イエス・キリストによつて。アーメン。

※ 聖書朗読の解説

御父なる神に愛されている子供たちであるイエスに従したがう群衆ぐんしゅうは神を賛美し、その栄光えいこうを称たえています。イエスの山上さんじょうの垂訓すいくんを生きて、神の国かこくを獲得した人々です。

第一朗読

ヨハネの黙示 (黙示録 7・2-4、9-14)

わたし「ヨハネ」はまた、もう一人の天使てんしが生いける神かみの刻印こくいんを持つて、太陽たいようの出る方角ほうかくから上のぼつて来るのを見た。この天使は、大地だいちと海うみとを損そこなうことを許ゆるされている四人の天使に、大声で呼びかけて、こう言った。「我々が、神かみの僕しもべたちの額ひたおに刻印こくいんを押おしてしまふまでは、大地も海も木も損そこなつてはならない。」わたしは、刻印こくいんを押された人々の数かずを聞いた。それは十四万四千人で、イスラエルの子らの全部族ぜんぶぞくの中から、刻印こくいんを押おされていた。

この後、わたしが見ていると、見よ、あらゆる国民こくみん、種族しゅぞく、民族みんぞく、言葉ことばの違ちがう民たみの中から集あまった、だれに

も数えきれないほどの大群衆が、白い衣を身に着け、手になつめやしの枝を持ち、玉座の前と小羊の前に立つて、大声でこう叫んだ。「救いは、玉座に座っておられるわたしたちの神と、小羊とのものである。」

また、天使たちは皆、玉座、長老たち、そして四つの生き物を囲んで立っていたが、玉座の前にひれ伏し、神を礼拝して、こう言った。「アーメン。賛美、栄光、知恵、感謝、誉れ、力、威力が、世々限りなくわたしたちの神にありますように、アーメン。」

すると、長老の一人がわたしに問いかけた。「この白衣を着た者たちは、だれか。また、どこから来たのか。」そこで、わたしが、「わたしの主よ、それはあなたの方がご存じです」と答えると、長老はまた、わたしに言った。「彼らは大きな苦難を通して来た者で、その衣を小羊の血で洗って白くしたのである。」

答唱詩編 (詩編 24)

先・門よ扉を開け、永遠の戸よ上がれ。栄光の王が入る。
全・門よ扉を開け、永遠の戸よ上がれ。栄光の王が入る。

先・地とそこにあるもの、世界とそこに住むものは神の

もの。神は海に地の基をすえ、水の上に固められた。
全・門よ、扉を開け永遠の戸よ上がれ。栄光の王が入る。

先・だれが神の山に登れよう。だれが聖所に立てよう。

それは手に汚れなく、心の清い人、

空しいことに心を向けず、偽りを口にしない人。

全・門よ、扉を開け永遠の戸よ上がれ。栄光の王が入る。

先・その人は神に祝福され、救いの恵みを受ける。

彼はヤコブの一族、神を求め、その顔を慕う。

全・門よ、扉を開け永遠の戸よ上がれ。栄光の王が入る。

使徒ヨハネの手紙 (一ヨハネ 3・1—3)

「愛する皆さん、」御父がどれほどわたしたちを愛してくださるか、考えなさい。それは、わたしたちが神の子と呼ばれるほどで、事実また、そのとおりです。

世がわたしたちを知らないのは、御父を知らなかったからです。愛する者たち、わたしたちは、今既に神の子ですが、自分がどのようになるかは、まだ示されていません。しかし、御子が現れるとき、御子に似た者となるということを知っています。なぜなら、その時

御子をありのままに見るからです。御子にこの望みをかけている人は皆、御子が清いように、自分を清めま
す。

アレルヤ唱

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

労苦ろうくして重荷おもを負おっている者はわたしのもとに來なさい。

い。わたしはあなたがたを回復かいふくさせよう。

アレルヤ、アレルヤ、アレルヤ。

マタイによる福音（マタイ5・1―12a）

「そのとき、」イエスは群衆を見て、山に登られた。

腰こしを下おろされると、弟子たちが近くに寄つて來た。そ

こで、イエスは口を開き、教えられた。

「心の貧ますしい人々は、幸いである、

天の国はその人たちのものである。

悲しむ人々は、幸いである、

その人たちは慰なぐさめられる。

柔和にゆうわな人々は、幸いである、

その人たちは地ちを受け継つぐ。

義ぎに飢うえ渴かわく人々は、幸いである、

その人たちは満たされる。

憐あわれみ深い人々は、幸いである、

その人たちは憐あわれみを受ける。

心の清い人々は、幸いである、

その人たちは神を見る。

平和を実現する人々は、幸いである、

その人たちは神の子と呼ばれる。

義ぎのために迫害はくがいされる人々は、幸いである、

天の国はその人たちのものである。

わたしのためにののしられ、迫害はくがいされ、身に覚えのな

いことであらゆる悪口あくこうを浴あびせられるとき、あなたが

たは幸いである。喜びなさい。大いに喜びなさい。天

には大きな報むくいがある。」

信仰宣言

共同祈願

司せいじん・すべての聖人きねんを記念する今日、私たちを聖なる者

としてくださるよう、神にお祈りいたしましょう。

1・主よ、あなたの教会が聖人たちの模範もはんに倣ならい、愛

と聖性せいせいに励はげみ、主の御姿を証あかししするところが出来ますよ

うに。

全・主よ、諸聖人の取次によって、私たちの祈りを聞き入れてください。

2・諸聖人たちが証しされた聖なる信仰を、あなたの子らが忠実に守られますように。

全・主よ、諸聖人の取次によって、私たちの祈りを聞き入れてください。

3・私達キリスト者が、日々の生活において、主の言葉を理解し、福音の証しを生きることが出来ますように。

全・主よ、諸聖人の取次によって、私たちの祈りを聞き入れてください。

4・私達を謙虚で慈愛深い心を育ててください。それによって、正義と平和、普遍的な愛を有する、共通の家を守り育てることが出来ますように。

全・主よ、諸聖人の取次によって、私たちの祈りを聞き入れてください。

5・帰天された私たちの兄弟姉妹、すでに神の栄光のうちにいる彼らとの交わりを生きることが出来ますように、主に祈りましょう。

全・主よ、諸聖人の取次によって、私たちの祈りを聞き入れてください。

全・主よ、諸聖人の取次によって、私たちの祈りを聞き入れてください。

司・御父なる神よ、私たちが信仰をもって貴方にささげたこの祈りを諸聖人のお取次によって聞き入れてください。私たちの主イエス・キリストによって。

全・アーメン。

奉納祈願

父である神よ、すべての聖人をたたえてささげる供えものを受け入れてください。あなたのもとに生きる聖人たちの祈りに支えられるわたしたちが、救いの神秘にあずかることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。

拝領祈願

聖なる父よ、すべての聖人のうちに現されたあなたの栄光をたたえて祈ります。旅路の糧を受けたわたしたちが豊かな愛に強められ、あなたの家で永遠のうたげにあずかることができますように。わたしたちの主イエス・キリストによって。アーメン。